

た

ん

ほ

ほ



財団法人 日本医療機能評価機構認定病院

医療法人 社団 光仁会



KAJIKAWA

梶川病院 広報誌

○梶川病院の理念

『私たちは、地域の皆さまの健康と幸せに貢献します』

○梶川病院の基本方針

①身近なかかりつけ医療機関として、自院の役割・能力を客観的に把握し、患者さまに親身に、適切に対応します。

②専門的な技術・知識について日々研鑽し、患者さまの身になった、安全で確実な医療を追求します。

2016年 春号 



糖尿病フォローチームのメンバー

特集：糖尿病教室と糖尿病フォローチーム

- 介護施設情報:デイサービスセンタースイートピア
- 仕事ばかりでなく、息抜きもしましょう
- 梶川病院トピックス



特集：糖尿病教室と糖尿病フォローチーム

糖尿病は、インスリンというホルモンの不足や作用低下によって、血糖値の上昇を抑える働きが低下して高血糖が慢性的に続き、その結果さまざまな悪影響を体に及ぼす病気です。ところが、糖尿病になっても最初のうちは、苦痛に感じられるような自覚症状がありません。そのため、「糖尿病と言われたが大したことはない」と考え、医療機関への受診などされない方も多いです。

しかし、高血糖状態が続いたままだと、いずれ血管を傷つけるようになり、やがては「糖尿病の3大合併症」を引き起こします。糖尿病の恐ろしさは合併症にあるとよく言われますが、その3大合併症を簡単に説明します。

○糖尿病性神経障害

3つの中では一番最初に症状が出てくることが多いです。手先足先のしびれや痛みが発生し、さらに悪化すると痛みや熱さなどの感覚も失われ、壊疽(えそ)を起こすこともあります。特に足は壊疽になることが多く、足を切断する可能性もあります。

○糖尿病性網膜症

網膜の血管が詰まり、目のかすみ、飛蚊症、視力低下などから、悪化すると失明状態にいたりします。日本での中途失明の原因の第1位は、糖尿病によるものです。

○糖尿病性腎症

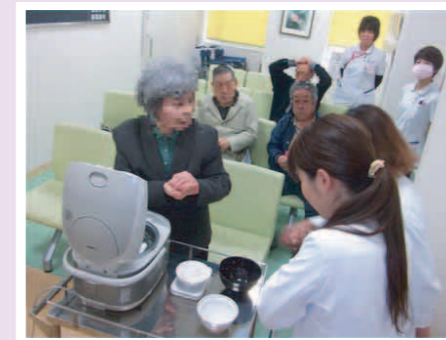
腎臓の糸球体の細かな血管が壊れ、網の目が破れたり詰まったりして老廃物をろ過することができなくなり、悪化すると人工透析が必要となります。全透析患者のうち44.1%(2012年末現在)が糖尿病性腎症が原因といわれています。

先にも書きましたように、糖尿病は非常に恐ろしい合併症を引き起こすにもかかわらず、最初の内は自覚症状が無いため、悪化させてしまう事が多いです。

そこで梶川病院の糖尿病フォローチームは、糖尿病教室を運営し、患者さんと一緒に正しい知識を持って、治療の一助になるべく活動しています。

糖尿病も含めた慢性的な疾患は、長期的にフォローしていかねばなりません。できるだけ多くのスタッフが一人一人の患者さんとふれあい、信頼関係を築いていきます。

これまでの糖尿病教室の様子



梶川病院のスタッフ(医師・管理栄養士・看護師・薬剤師・理学療法士・臨床検査技師など)が、それぞれの専門分野から分かりやすく説明し、「糖尿病食を食べてみる」「体操をしてみる」など体験を交えた勉強会を定期的に開催しています。どなたでもお気軽にご参加ください。(詳細は外来職員にお問い合わせ下さい)

<p>糖尿病教室</p> <p>内容① 梶川病院 本丸倉子 「糖尿病とは?」 分かりやすく説明します。</p> <p>内容② 梶川病院 管理栄養士 「糖質と血糖値」 ご飯の計量など簡単な事から始めます。肩の力を抜いて、お話し下さい。</p> <p>11月24日(火) 13時~14時 「梶川病院 外来」にて行います ※参加ご希望の方は、中受付または外来看護課まで</p> <p>次回以降の予定 12/9(水) 「ビタミンと糖尿病/運動療法」 毎月1回、1/23(水)、2/17(水)を予定しています</p>	<p>糖尿病教室</p> <p>内容① 梶川病院 管理栄養士 「ビタミンと糖尿病」 実際に食べてみましょう! 糖尿病食!</p> <p>内容② 梶川病院 理学療法士 岡野美穂 「運動療法」 糖尿病を中心に、生活習慣病予防のための運動について、分かりやすく説明します。</p> <p>12月9日(水) 12時~13時 梶川病院外来にて 当日は、総合受付にお越しください ※参加ご希望の方は、中受付または外来看護課までどうぞ</p> <p>次回以降の予定 1/20(水) 「血糖値とA1c/塩分と糖尿病」 毎月1回、1/23(水)、2/17(水)を予定しています</p>	<p>糖尿病教室</p> <p>内容① 梶川病院 臨床検査技師 大西真 「血糖値とA1c」 検査結果の見方を一緒に考えてみましょう!</p> <p>内容② 梶川病院 管理栄養士 「塩分と糖尿病」 こんなところにも塩分が!</p> <p>1月20日(水) 13時~14時 梶川病院外来にて 当日は、総合受付にお越しください ※参加ご希望の方は、中受付または外来看護課までどうぞ</p> <p>次回以降の予定 2/17(水) 「糖尿病治療薬のあれこれ/糖質と糖尿病」 毎月1回、1/23(水)、2/17(水)を予定しています</p>	<p>糖尿病教室</p> <p>内容① 梶川病院 管理栄養士 入江由衣 「糖尿病治療薬のあれこれ」 自分が使っている薬を覚えてみましょう!</p> <p>内容② 梶川病院 管理栄養士 「脂質と糖尿病」 良い油、悪い油</p> <p>2月17日(水) 13時~14時 梶川病院外来にて 当日は、総合受付にお越しください ※参加ご希望の方は、中受付または外来看護課までどうぞ</p> <p>次回以降の予定 3/16(水) 「傷の悪〜フットケア〜/おやつなど嗜好品」 毎月1回の開催を予定しています</p>	<p>糖尿病教室</p> <p>内容① 梶川病院 看護師 藤原知津江 「フットケア〜足の話〜」 足病変はなぜ起こる?</p> <p>内容② 梶川病院 管理栄養士 岩崎安寿子 「おやつなど嗜好品」 おやつを見直してみましょう!</p> <p>3月16日(水) 13時~14時 梶川病院外来にて 当日は、総合受付にお越しください ※参加ご希望の方は、中受付または外来看護課までどうぞ</p> <p>次回以降は、毎月1回の開催を予定しています。詳細は職員にお問い合わせ下さい。</p>
--	--	---	---	--



足の手入れ(フットケア)も大事です

糖尿病が進行すると、傷などの足の変化に気付きにくくなります。意識して、足の手入れを行いましょ。

- 毎日足を観察しましょう
- 足の清潔を保ちましょう
- 爪を切り過ぎないようにしましょう
- 自分の足に合った靴をはきましょう
- 靴下をはいて傷から足を守りましょう
- やけどに注意しましょう
- もし傷ができたなら相談しましょう

(参考: 国立国際医療研究センター研究所 糖尿病情報センター)



外来看護師長 御堂知津江

糖尿病フォローチームの一員として活動しています。糖尿病の患者さんは、血管障害、神経障害、易感染症のリスクが高く、最悪の場合、足の切断まで至ることがありますが、フットケアはそのような足病変の予防に役立ちます。視力が低下して見えにくい、ご自身での手入れが難しい方など、外来まで声をかけて下さい。お手伝いいたします。

今回の特集はいかがでしたでしょうか?



糖尿病は合併症が怖い病気です。糖尿病教室で正しい知識を得ましょう。



スイートピアは、常日頃より、たくさんのボランティアの皆さまに支えられています。
地域の皆さまとの交流を大切に、皆さまの健康と幸せのお手伝いをさせていただいております。

園児さんとの交流会(12月2日)

ひかり保育園の園児さんが遊びに来てくれました。発表会で行う予定のお遊戯を披露していただき、また、クリスマスツリーの壁画とかわいいリースを手作りしてくださり、温かいふれあいの時間をもちました。



ひかり保育園 三浦さま

核家族家庭の子どもたちが多く、季節の行事を機に一緒に過ごすことができ、子どもたちも楽しそうでした。いつも温かく迎えて下さり、ちょっぴり緊張していた子どもたちも笑顔になります。その姿を見て胸が熱くなりました。このような体験をさせていただき、嬉しく思います。

利用者 秋田嗣郎さま
(95歳)

神前で行う舞歌は、荒々しい雅な雰囲気も醸し出し、歴史と共に風情ある古典に強く共感し、楽しい時間を持つことができました。ありがとう、そして近頃の若者を見直した!

神楽鑑賞会(12月19日)

比治山大学の学生さんによる神楽を鑑賞しました。目前の大きな鬼や太鼓の音は、まさに同じ舞台にいるかのような迫力がありました。写真撮影会も人気でした。「芸石比治山神楽団」の皆様ありがとうございました。



クリスマス会(12月23日)

毎年恒例になっております職員による一芸を披露しました。皆様の笑い声に包まれて、大・大・大歓声の中とても充実した時間を過ごすことができました。



詩吟講師 内元恭平さま

毎年この行事は忘れず見学に来ています。普段は詩吟を教えておりますが、職員のバラエティーに富んだ出し物には、いつも楽しませてもらっています。

スイートピア
☎082-293-7667
広島市西区天満町18-8



仕事ばかりでなく、息抜きもしましょう

仕事ばかりでは体も心も疲れ切ってしまいます。たまには旅行にでも行ってリフレッシュしましょう。そんなことで、実際に旅行に行った人たちの話を聴きました。

あなたは知っている？
西日本最大規模「君田のひまわり畑」



転作田に植えられた「ひまわり」は、とても背が高く、花は顔よりも大きかったです。持ち帰り自由なので、家に帰ってからも楽しむことができました。

長崎は今日も暑かった・・・



長崎のハウステンボスと福岡の動物園へ行ってきました。こどもに帰った気分でアトラクションを体験しましたが、一日で二万歩歩いたのは後にも先にもないことでしょうね。

ぶらり一人旅を初体験



京都の高台寺の紅葉ライトアップ



金沢の海鮮ひつまぶし丼

金沢、名古屋、京都へと一人旅を楽しむことができました。出発前はかなり不安でしたが、ところがなかなか自由というのは良いもので、グルメも堪能し、景色も最高でした。一人旅に今後もはまってしまうそうです。

子どもはやっぱりレオマワールド



二人目の子ども歩けるようになって、家族全員で四国へドライブに行ってきました。やっぱり景色より子どもの写真が多のかな・・・

人生の一大イベント!



新婚旅行にハワイへ行って来ました。突然のスコールもありましたが、日本のようなジメジメ感はなくカラッとした気候でした。

「スタバは無いですけども日本一のスナバ(砂場)があります」の鳥取県に行きました



砂浜の美しさに感動!



たっぷり海の幸!

友人と行った鳥取砂丘・・・。旅行の目的は、やっぱり新鮮なカニと海鮮丼!!ネタも高級!お値段も高級でした。スタバには行きませんでした。



梶川病院トピックス

2016年2月21日 広島県病院学会で受賞しました

第41回広島県病院学会の口演発表の部において、当院放射線科の診療放射線技師 荒木淳が、優秀賞を受賞しました。
 また、同時に栄養科の管理栄養士 花田亜由乃も参加し、受賞には至りませんでした。選考委員より奨励を受けました。
 今後も職員一同、知識研鑽、技量向上に努めてまいります。



荒木淳 診療放射線技師

○優秀賞

荒木 淳

「CT線量評価用システムの有効利用法の検討」

○選考委員奨励

花田 亜由乃

「当院におけるNST活動について～食事ゼロから全量摂取までの道のり～」

2016年2月17日 第4回糖尿病教室を開催しました



当院外来において、今年度4回目の糖尿病教室を行いました。
 今回は、薬剤師より「糖尿病治療薬のあれこれ」と題して、管理栄養士からは「脂質と糖尿病」としてお送りしております。
 糖尿病教室へはどなたでも参加できます。次回以降の教室についても、外来職員にどうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

2016年1月15日 医療安全標語 受賞作品が決定しました

- | | | |
|----------|-----------------------|---------------|
| ★最優秀賞 | 「迷ったら 基本にかえれば いいじゃない」 | 作者:ハリルジャパン さん |
| ★学生賞 | 「急ぐ時 悩んだ時こそ 報連相」 | 作者:上村未奈 さん |
| ★スイートピア賞 | 「看護師の 手の温かさ 脈とらる」 | 作者:阿起多 さん |
| ★フェニックス賞 | 「お薬を ただしく飲もう からだのために」 | 作者:岡原久幸 さん |
| ★すみれ賞 | 「気をつけよう 転倒 ねたきりに」 | 作者:意地悪バーバ さん |

応募総数は77作品でした。応募をいただいた皆様ありがとうございます。



外来担当 医師紹介



梶川病院 院長
すえまる なおこ
末丸 直子
産休にて休診中
外来の代診は
・木曜日 佐藤只空 医師
・金曜日 篠田亮子 医師



副院長
くめ たかし
久米 隆
泌尿器科
《外来診察日》
月・水(隔週)・木・金曜日



副院長(院長代理)
あさみ よしあき
浅海 良昭
外科・内科
《外来診察日》
火・木曜日



フェニックスクリニック(透析外来)院長
おくしん さゆり
奥新 小百合
内科
《外来診察日》
金曜日



すずき たかひろ
鈴木 高宏
内科
《外来診察日》
月・火曜日



ひのい としひで
檜井 俊英
内科
《外来診察日》
月・水曜日



くしはた しげゆき
串畑 重行
非常勤 内科
《外来診察日》
土曜日



ながの よしと
永野 義人
非常勤 神経内科
《外来診察日》
水曜日



まにわ のりたか
馬庭 宣隆
非常勤 整形外科
《外来診察日》
月・水曜日



はらだ ひとし
原田 仁
非常勤 整形外科
《外来診察日》
金曜日



ごとう けいすけ
後藤 景介
非常勤 泌尿器科
《外来診察日》
水曜日

かいぬま もさぶろう
貝沼 茂三郎
非常勤 総合診療科
【漢方外来】
《外来診察日》
第2水曜日

さけみ りんね
酒見 倫子
非常勤 総合診療科
【女性外来】
《外来診察日》
第3金曜日

こいけ たかお
小池 隆夫
非常勤 総合診療科
《外来診察日》
水曜日

さとう ただひろ
佐藤 只空
非常勤 総合診療科
《外来診察日》
木曜日(3月末まで)

しのだ りょうこ
篠田 亮子
非常勤 総合診療科
《外来診察日》
金曜日(3月末まで)



梶川病院 外来 診療予定

※この予定表は3月1日現在のものです
※4月1日に変更となりますのでご注意ください

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	鈴木高宏	浅海良昭	檜井俊英	-	-	串畑重行
	午後	檜井俊英	鈴木高宏	-	浅海良昭	★奥新小百合	-
外科	午前	-	浅海良昭	-	-	-	-
	午後	-	-	-	浅海良昭	-	-
泌尿器科	午前	久米隆	-	久米隆/後藤景介 (週交代)	久米隆	久米隆	広大泌尿器科
	午後	久米隆	-	久米隆/後藤景介 (週交代)	-	久米隆	-
神経内科	午前	-	-	永野義人 (12時まで)	-	-	-
	午後	-	-	-	-	-	-
整形外科	午前	馬庭宣隆	-	-	-	原田仁 (15時から)	-
	午後	-	-	馬庭宣隆 (第2水曜休み)	-	原田仁	-
総合診療科	午前	-	-	-	佐藤只空	篠田亮子	-
	午後	-	-	小池隆夫 貝沼茂三郎 【漢方外来】 (第2水曜) (16時まで)	-	酒見倫子 【女性外来】 (第3金曜)	-

第3金曜日は
酒見医師の
【女性外来】です

診療時間	
午前	9:00~13:00 (受付は12:30まで リハビリ受付は12:00まで)
午後	14:00~18:00 (受付は17:30まで リハビリ受付は17:00まで)

休診日: 土曜日午後
日曜日・祝祭日
8月14日~8月16日
12月30日~1月3日

※ 休診日は変更となる場合があります
※ ★印は予約優先となりますが、予約以外の方も受診できます

梶川病院概要

名称	医療法人社団光仁会 梶川病院
所在地	〒733-0022 広島市西区天満町8番7号
電話番号	082-231-1131 (代表)
FAX	082-231-8866 (代表)
URL	http://www.kajikawa.or.jp
開設	1980年5月(昭和55年)
院長	末丸 直子
診療科目	内科・外科・泌尿器科・整形外科・循環器科 肛門科・放射線科・リハビリテーション科
病床数	89床(一般病床49床、療養病床40床) ※透析ベッド5床あり
基準	一般病棟入院基本料(10:1) 療養病床入院基本料1 【在宅復帰機能強化加算】取得
併設 主な設備	通所リハビリテーション すみれ(定員40名) オープンタイプMRI 16列マルチスライスCT 高精度デジタルX線透視装置 等

梶川病院は、地域の在宅医療を支える病院です

透析を含む一般内科・
外科・泌尿器科を中心と
した治療を行っています

個々に応じたリハビリを
行い、在宅・社会復帰に
向けたきめ細かな支援に
力を入れています

人工透析をされている、
もしくは導入予定の方は、
退院後も外来透析が可能です
(フェニックスクリニックにて実施)

各部署が連携をとりながら
情報を共有し、患者さんひとり
ひとりに合った医療・介護を
提供しよう心がけています

梶川病院周辺案内図



財団法人 日本医療機能評価機構認定病院



医療法人 社団 光仁会

梶川病院

内科/外科/泌尿器科/整形外科/循環器科/
肛門科/放射線科/リハビリテーション科

発行:医療法人社団光仁会 梶川病院
編集・文責:地域医療連携室

〒733-0022 広島市西区天満町8-7
TEL(082)231-1131(代) FAX(082)-231-8866(代)
http://www.kajikawa.or.jp